

## 砺波市デジタル化推進計画について【概要】

### 1 策定の目的

近年、情報通信技術（ICT）の急激な発展により、幅広い分野でICTの果たす役割が拡大し、働き方など個人のライフスタイルも含め社会の在り方が大きく変化しようとしています。また、厳しい財政状況、人口減少社会、新型コロナウイルス感染症拡大による社会変化など、本市を取り巻く環境が大きく変化していく中で、将来にわたって安定した行政サービスを維持し、Society5.0時代にふさわしい行政サービスを享受できる社会を実現するために、ICTを利活用した取組みを進めていく必要があります。

そのため、官民が創意工夫しながら、より柔軟で創造的な取組みを協働して行うため、データやICT利活用に係る市全体の基本的な方針として、本計画を策定し、取り組んでいくものです。

### 2 計画期間 令和3年度～令和8年度（6年間）

デジタル化推進計画は、上位計画である市総合計画の推進をICT利活用の視点から下支えする指針であることから、その整合性を図るために、第2次砺波市総合計画（平成29年度～令和8年度）と終期を合わせることであります。

### 3 計画の推進に関する施策の主な取組み内容について

計画の推進に関する施策	主な取組
(1) マイナンバーカードを活用したオンライン手続の推進及びマイナンバーカードの普及に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子申請可能な手続きの拡充</li> <li>道路等異常通報システムの整備</li> <li>コンビニ交付システムの導入検討</li> </ul>
(2) AIやRPAなど先端技術の活用による事務効率化とオープンデータの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>AIやRPAなど先端技術の導入検討</li> <li>オープンデータの推進</li> <li>電子入札システムの導入</li> <li>クラウド型の認定こども園ICT支援システムの導入</li> <li>LPWA（長距離無線通信）やセンサーを用いた水位等のリアルタイムなデータの把握を推進</li> <li>市が保有する防災情報と地図アプリ等との連携</li> </ul>
(3) 利用の機会等の格差の是正に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページのウェブアクセシビリティへの対応を推進し、障がいのある方にも閲覧しやすくなるよう対応</li> <li>SNSを活用した新たな情報発信の検討</li> <li>小中学校におけるGIGAスクール構想で整備したタブレットの有効活用</li> <li>高齢者向けスマホ・タブレット講座の開催促進</li> <li>市内全域に光ケーブルによる超高速通信網を整備し、地理的な通信速度格差を解消</li> </ul>
(4) 自治体の情報システムの標準化・共通化	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の推進する標準システムへの円滑な移行</li> <li>県共同利用型クラウドシステムへの参加検討</li> </ul>
(5) 「新しい生活様式」への対応に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャッシュレス決済の導入</li> <li>テレワークの推進</li> </ul>
(6) セキュリティ対策の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティポリシーの見直し</li> <li>県セキュリティクラウドへの継続参加</li> </ul>